

# やさい週間情報(第31号)

平成29年11月10日(金)

全農あおもり やさい花き課

品名 ながいも No.1

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A4L	4,000	4,000	-	1本売り (2L・L) 398~298円	北海道産は29年産、本県産は28年産の販売となっている中で、総体量はそれほど多くないことから、当初懸念された28年産の買い控えはなく、比較的スムーズな販売で推移している。他野菜の出回りの減少と価格高騰から、ながいもの販売環境は良くC品についても引き合いは強まっている。 来週いっばいで本県産の28年産の出荷が終了する一方で、29年産の販売も始まる。現在は流通在庫も少なく滞荷もみられないことから、柔軟な価格設定をしながら新年度産の販売に努める。
		A3L	4,000	4,000			
		A2L	3,700~3,500	3,700~3,500			
		A L	3,700~3,500	3,700~3,500			
		A M	3,200	3,200			
		B4L	3,700~3,500	3,700~3,500			
		B3L	3,700~3,500	3,700~3,500			
		B2L	3,500~3,300	3,500~3,300			
		B L	3,500~3,300	3,500~3,300			
		B M	3,000	3,000			
		C2L	2,800~2,500	2,800~2,500			
		C L	2,500~2,300	2,500~2,300			
名古屋	本県産 北海道産	A4L	4,000~	4,000~		1本売り 398~298円	本県産中心の販売となっている。 28年産が終盤となり入荷量が減少している中、A・B品を中心に安定した引合いがあり、保合での販売となっている。 来週以降については、北海道産が来週初めから入荷開始となる中、本県産についても28年産が来週で概ね終了し、徐々に29年産に切替わっていく見込みとなっているが、スムーズな切替えを図るためにも柔軟な価格対応が必要と思われる。
		A3L	4,000~	4,000~			
		A2L	3,800~	3,800~			
		A L	3,500~	3,500~			
		A M	3,300~	3,300~			
		B4L	3,700~	3,700~			
		B3L	3,700~	3,700~			
		B2L	3,500~	3,500~			
		B L	3,300~	3,300~			
		B M	2,800~	2,800~			
		C2L	2,500~	2,500~			
		C L	2,000~	2,000~			

品名 なが い も No. 2

事務所	主産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
大阪	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	4,500~4,000 4,500~4,000 4,200~3,800 3,600~ 3,600~ 3,600~ 3,300~3,000 3,000~ 2,500~2,200 2,200~2,000	4,500~4,000 4,500~4,000 4,200~3,800 3,600~ 3,600~ 3,600~ 3,300~3,000 3,000~ 2,500~2,200 2,200~2,000		カット 88~59円/100g	北海道産を中心に本県産の販売。 11/4から北海道産の29年産の販売が開始された。短く太い形状で、AB品率が高くC品が少ないため、28年産の等階級の流れとは大きく変わっている。また、価格については高値4,500円からのスタートとなった。 ただ、この時期の新物・ヒネ物を好む販売先は分かれており、本県産を中心とするヒネ物は終盤となったことで入荷量が減少し、引合いが一時的に高まったため価格は太物を中心に一段上げとなった。 来週については、本県産の最終盤となり、価格は保合で推移する見込み。
九州	本県産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L	4,000~3,500 4,000~3,500 3,500~3,300 3,300~3,000 3,500~3,000 3,500~3,000 3,200~3,000 3,000~2,800 2,300~2,000	4,000~3,500 4,000~3,500 3,500~3,300 3,300~3,000 3,500~3,000 3,500~3,000 3,200~3,000 3,000~2,800 2,300~2,000		カット 100g 78~58円	本県産の28年産が終盤となり、北海道産29年産が週前半からの入荷となっているが、流通量が減となっていることに伴い、市場在庫も減少となっている。 北海道産は、当初の予想通り3L中心で4Lの比率も高く、28年産とは出荷内容が一変している。 来週で本県産の28年産が概ね終了し、29年産に切り替わることから、更に市場在庫の軽減を図り、29年産の販売に向けた環境作りに取り組む。
東北	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	4,000~ 4,000~ 3,800~3,500 3,600~3,500 3,700~3,500 3,700~3,500 3,500~3,200 3,200~3,000 2,600~2,400 2,500~2,300	4,000~ 4,000~ 3,800~3,500 3,600~3,500 3,700~3,500 3,700~3,500 3,500~3,200 3,200~3,000 2,600~2,400 2,500~2,300	なし	1本売り 398~350円  カット 100g 84~78円	本県産中心の販売。 28年産の販売終盤を迎え、入荷量も減少しつつあり、市況は保合推移となっている。終盤に価格を下げたことから、比較的荷動きはスムーズとなっており、29年産の販売に向け、販売環境を整えている状況。 来週については、28年産の販売が終了となり、29年産の販売がスタートとなるものの、28年産については保合推移の見込み。

品名 にんにく No.1

事務所	主力地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A 2 L A L A M	2,500~2,300 2,000~ 1,700~1,600	2,500~2,300 2,000~ 1,700~1,600	—	L 1 P 298~258 円 M 1 P 198~178 円  中国産 3 P 100 円  スペイン産 1 P 158~98 円	本県産中心の販売となっている。 総体的に入荷が増えている中で、LM級を中心に荷動きはやや鈍化してきており、LM級についてはこれまでより一段下げての販売となっている。 量販店での売場については、輸入品の売り場も広がっているが、本県産の入荷が本格的になる中で、M級を中心に価格等も考慮しながら売場の拡張や荷動きの良化に努める。
名古屋	本県産	A 2 L A L A M B 2 L B L B M	2,400~2,200 2,200~2,000 2,000~1,800 2,200~2,000 2,000~1,800 1,800~1,600	2,200~ 2,000~ 1,800~ 2,000~ 1,800~ 1,600~		L 1 P 298~198 円	本県産中心の販売となっている。 入荷比率の高いL級を中心に、これまでの高値傾向から流通在庫が多くなっており、下げ基調での販売となった。また、品質への懸念もあることから、荷動きは鈍化傾向にある。 来週についても、総体量は大きく変わらない見込みとなっており、各等階級とも弱含みでの販売が見込まれる。
大阪	本県産	A 2 L A L A M	2,500~2,300 2,200~2,000 1,800~1,700	2,400~2,200 2,000~ 1,800~1,600		L 1 P 298 円	本県産中心の販売。 当管内への入荷量は横ばいだったものの、数量を抑えて全青果会社に広く販売したことで、価格は保合推移となっている。 しかし、入荷量は増えてきており、LM級を中心に在庫を抱えながらの販売となっているため、荷動きは鈍化傾向となっている。 来週については、さらに増量となる予定となっているため、弱含みで推移する見込み。
九州	本県産	A 2 L A L A M	2,200~2,000 2,200~2,000 1,700~1,500	2,200~2,000 2,200~2,000 1,700~1,500			本県産の流通量は多くはないものの、にんにく全般の高値基調から、若干価格を下げた販売で推移している。 九州管内にもL級を中心とした安価な転送案内が多く、また、量販店の売り場も狭いことから徐々に荷動きが鈍くなっている。 来週も荷動きの鈍さに変化はなく、L級は若干の下げが予想され、また、一部ではあるが発根が散見されることから、選別には十分注意が必要と思われる。

品名 にんにく No.2

事務所	主力地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東北	本県産	A 2 L A L A M	2,500~2,400 2,200~2,000 1,800~1,700	2,400~2,300 2,000~ 1,800~1,600	なし	L 1 P 298 円	<p>本県産の入荷量が徐々に増加してきており、市況は弱含み推移。これまでの高値の影響から、量販店の売場が狭まっており、荷動きは鈍い。また、発根品の流通も増加していることから、市況・仲卸ともに在庫を抱えない傾向が強くなっている。</p> <p>来週についても、本県産の入荷が増加することから市況は弱含み推移の見込み。</p>

品名 ごぼう No.1

事務所	主力地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 群馬県産	本県産 A 2 L A L A M  (4K) A 2 L A L A M	1,400~1,300 1,700~1,600 2,000~  500~ 700~ 600 800~	1,400~1,300 1,700~1,600 2,000~  500~ 700~ 600 800~		L 1 本 178~198 円	<p>本県産中心に北海道産、茨城産の販売となっている。</p> <p>本県、北海道産の出荷が本格化しており、先週から入荷量が急増している。2 L 級以上はやや荷動きは鈍くなっており一段下げの販売だが、L M 級については保合での販売となっている。</p> <p>来週以降も引続き、順調な入荷が見込まれているが、他野菜の価格高騰も影響し、ごぼうについては比較的販売しやすい状況にあるため、量販店での宣伝会等を積極的に実施しながら消費拡大に努め荷動きの良化に努める。</p>
名古屋	本県産 北海道産	A M A 2 M A S A 2 S	2,100~2,000 2,100~2,000 1,700~1,600 1,300~1,200	2,100~2,000 2,100~2,000 1,700~1,600 1,300~1,200		2 M 2 本入 198~158 円	<p>本県産および北海道産中心の販売となっている。</p> <p>各市場とも入荷増から、潤沢な出回りとなっており、荷動きは鈍化している。また、安価な転送品の出回りも多くなっており、価格は下げ基調で推移した。</p> <p>来週いっぱい潤沢な入荷が続く見込みとなっていることから、今週同様に弱含みでの販売が見込まれる。</p>
大阪	北海道産 本県産 関東産	A 3 L A 2 L A L A M A 2 M A S A 2 S	1,200~ 1,300~ 1,600~1,500 2,000~1,800 2,000~ 1,700~1,600 1,500~1,300	1,200~ 1,300~ 1,600~1,500 2,000~1,800 2,000~ 1,700~1,600 1,500~1,300		2 M ハーフ 198 円 / P  S 1 P 158 円 / P	<p>北海道産・本県産・関東産の販売。</p> <p>北海道産が太物中心の入荷であるため太物を中心に引合いは弱くなっている。また、10kg ダンボールを主体に販売しているが、安価な4kg ポリ袋の転送が多い影響から、全体的に荷動きは鈍化してきており、価格は弱含みでの推移となった。</p> <p>来週についても、入荷量は横ばいとなるが、荷動きの回復は見込めず、価格は太物を中心に弱含みでの推移となる見込み。</p>

品名 ご ぼ う No. 2

事務所	主力地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
九州	本県産	A 2 L A L A M	1,700~1,500 2,200~2,000 2,200~2,000	1,500~1,300 2,000~1,800 2,000~1,800			<p>本県産に加え北海道産の流通量も増え、ごぼう全般の流通量が増となっていることから、太物を中心に価格は若干下げての販売で推移している。</p> <p>量販店では九州産地と本県産との併売となっているが、徐々に本県産のウェートが高くなっており、下旬に向けて切り替わる見込みだが、日中の気温が高く、また、12月の抱え込みにもまだ早いことから、価格は弱めで推移する見込み。</p>
東北	本県産	4 k g A 3 L A 2 L A L A M	500~400 600~500 700~600 800~700	500~400 600~500 700~600 800~700			<p>先週に引続き本県産の入荷量増と、本県地場市場の市況の下げの影響から、市況は弱含み推移。ただ気温の低下と、価格を下げた中での販売から、荷動きは全体的に良好。</p> <p>来週についても、本県産の増量が見込まれることから、市況は弱含み推移の見込み。</p>

品名 だ い こ ん

事務所	主力地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	北海道産 本県産	A 2 L A L	900~ 800 1,000~ 900	900~ 800 1,000~ 900	—	1本 148~158円  ハーフカット 78~88円	<p>本県産、関東近在産の販売となっている。</p> <p>関東近在産については台風被害から品質低下が著しく出荷できない地域もあったことから、総体量は少なくスムーズな販売となっており相場についても保合での販売となった。</p> <p>来週についても、今週同様に関東近在産の出荷が少ないことから保合での販売となる見込み。</p>
名古屋	本県産 北海道産 新潟県産	A 2 L A L	1,000~ 900 1,100~1,000	1,000~ 900 1,100~1,000		1本売り 198~158円	<p>本県産および愛知・岐阜県産中心の販売となっている。</p> <p>本県産の入荷は減少傾向にある中、近在産の増量ペースが鈍いうえ、関東産についても塩害等から下級品が多いことから、強含みでの販売となっている。</p> <p>来週以降についても、総体量が大きく変わらない見込みの中、気温の低下もあり引合いが強まっていることから安定した販売が見込まれる。</p>

品名 ピーマン

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
大阪	本県産 兵庫県産 高知県産 宮崎県産	バラ A L	1,200~1,000	1,200~1,000			本県産・兵庫県産・高知県産・宮崎県産（促成）の販売。 後続の西日本産が低温による花落ち・落果から増量が鈍いため価格は高騰したものの、今週は落ち着いている。 西日本産が完全に回復するまでは、まだ時間を要するため、価格については保合で推移する見込み。

品名 露地ねぎ

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A 2 L A L	1,500~1,300 2,000~1,800	1,500~1,300 1,800~		2 L 1本 78円~  L 3本 168円~	東北各産地中心に、北海道、新潟、長野県産の販売。 各産地とも潤沢な入荷となっているが、これまで高値が続いたことにより量販店での売価設定も高く2L級を中心に荷動きが鈍化している。そのため今週については荷動きの改善をはかるため価格を下げた販売となった。千葉、埼玉ともに強風による葉折れ等の被害により、下位等級品の入荷が日々増えていることもあり、B品以下については、更に販売苦戦となっている。 来週についても引続き、東北各産地、関東近在産の入荷がともに順調な見込みから弱保合での販売となる見込み。
大阪	関東産 長野県産 鳥取県産 本県産	5kg バラ A 2 L A L  3kg 結束 A 2 L A L	2,000~1,800 2,200~  1,200~ 1,350~	2,000~1,800 2,200~  1,200~ 1,350~			バラは関東産・長野県産、結束は鳥取県産が主体の販売。 今週は、台風の影響を受けた関東産が徐々に回復してきたことや、北海道産の出荷に目途がつくなど、入荷が不安定であったことから、量販店等では売込みがかけられず、引合いの弱さから価格を下げながらの販売となった。 来週についても、商談で末端売価が高く設定されていることから、活発な消費とはならず、弱気配となる見込み。

品名 にんじん

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	北海道	本県産					北海道中心に本県産の入荷となっている。 北海道産については概ね今週いっぱい主産地の出荷が終了し、千葉県産についても生育不良から総体量が少ないうえに、加工業務関係からの需要も高まっており一段上げての販売となっている。 関東近在産は台風被害や雨の影響から生育は停滞しており来週以降についても、不安定な入荷が見込まれることから保合からやや強めの販売となる見込み。
		A 2 L	800～ 600	800～ 600		L 1 本 33 円	
		A L	800～ 700	800～ 700			
		A M	1,000～ 900	1,000～ 900			
		北海道産					
		A 2 L	800～	800～		M 3 本 128 円～	
		A L	900～ 800	900～ 800			
		A M	1,000～	1,000～			
名古屋	本県産 北海道産	A 2 L	1,400～1,300	1,400～1,300			本県産・北海道産中心の販売となっている。 北海道産については、低温・降雪の影響から出荷量が減少する中、近在産も遅れているため、総体量の少なさから強含みでの販売となった。 来週については、週後半にかけて近在産が増加する見込みとなっているものの、総体量は多くはないことから、極端な価格の下げはないものと思われる。
		A L	1,400～1,300	1,400～1,300			
		A M	1,500～1,400	1,500～1,400			
		A S	1,200～1,100	1,200～1,100			